

## 袴田京太郎 Kyotaro Hakamata

### ■略歴

- 1963 静岡県生まれ
- 1987 武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業
- 1994-95 文化庁芸術家在外研修員として渡米 ペンシルヴァニア州フィラデルフィアに滞在
- 1996-97 五島記念文化賞美術新人賞受賞による海外研修として、中国、チベット、ネパール他に滞在
- 2011 第22回タカシマヤ文化基金タカシマヤ美術賞
- 2012 平成24年度静岡県文化奨励賞

神奈川県在住 武蔵野美術大学教授

### ■個展

- 1987 「袴田京太郎展 線に沿って歩く・水を飲む」かねこ・あーとG1 (東京)
- 1988 「袴田京太郎展 水の多い場所に行く」かねこ・あーとG1 (東京)
- 1989 「ストアフロントプロジェクト 袴田京太郎展」かねこ・あーと・ギャラリー (東京)
- 1990 「袴田京太郎展 Business」ときわ画廊 (東京)
- 「袴田京太郎展」かねこ・あーとG1 (東京)
- 1991 「袴田京太郎展 濡れる円錐」ギャラリートランスメディアム (東京)
- 「さまざまな眼42 袴田京太郎展」かわさきIBM市民文化ギャラリー (神奈川)
- 1992 「New Year New Art '92—あたたかい結晶—袴田京太郎展」モリスギャラリー (東京)
- 「袴田京太郎展 The Body Suits」ギャラリー西麻布アサクロス (東京)
- 1993 「袴田京太郎展 点滅」ヒルサイドギャラリー (東京)
- 1994 「袴田京太郎展 黄変」ギャラリー日鉱 (東京)
- 「袴田京太郎展」ギャラリー白 (大阪)
- 1995 「袴田京太郎展」新宿パークタワーホール (東京)
- 1996 「袴田京太郎展」ヒルサイドギャラリー (東京)
- 1999 「袴田京太郎展 乾くことと死ぬこと」ヒルサイドフォーラム (東京)
- 2000 「袴田京太郎展」ギャラリー白 (大阪)
- 「袴田京太郎展」ギャラリーGAN (東京)
- 2002 「袴田京太郎展 表面と不可視の内部」ギャラリーαM (東京)
- 「袴田京太郎展 Blank」ギャラリーGAN (東京)
- 2005 「袴田京太郎展」ガレリア・アピターレ (東京)
- 「家村珠代連続企画 “ひとり” Vol.1 袴田京太郎展」ギャラリー MAKI (東京)
- 2006 「袴田京太郎展 1000層」コバヤシ画廊 (東京)
- 2007 「袴田京太郎展 Split」コバヤシ画廊 (東京)
- 「袴田京太郎展 花と煙と人」ギャラリーエム (愛知)
- 2008 「公開制作44 袴田京太郎 1000層」府中市美術館 (東京)
- 2009 「袴田京太郎展」コバヤシ画廊 (東京)
- 「変成態—リアルな現代の物質性Vol.5 袴田京太郎」ギャラリーαM (東京)
- 2010 「袴田京太郎展 人と毛布と熊と粘土」日本橋高島屋美術画廊X (東京)
- 2011 「Shizubi Project 1 人と煙と消えるかたち 袴田京太郎」静岡市美術館 (静岡)
- 2012 「袴田京太郎 布袋と葡萄」アイショウミウラアーツ (東京)
- 「扮する人 袴田京太郎」MA2 Gallery (東京)
- 2013 「VOLTA NY 2013」 (ニューヨーク)

- 2014 「袴田京太郎展 人と煙、その他」平塚市美術館（神奈川）
- 2016 「悲劇、その他 袴田京太郎」MA2 Gallery（東京）  
 「Unknown Sculpture シリーズNo.7 #1 『袴田京太郎 立つ女 — 複製』」void+（東京）
- 2018 「袴田京太郎展 やわらかい、突き刺さる」 Mizuho Oshiro ギャラリー（鹿児島）
- 2019 「袴田京太郎 循環しないレモンイエロー」カスヤの森現代美術館（神奈川）
- 2020 「Window Gallery Project 袴田京太郎」MA2 Gallery（東京）  
 「彫刻の壊れ 袴田京太郎」MA2 Gallery（東京）
- 2023 「袴田京太郎 複製する（陰の彫刻）」富山県美術館 TADギャラリー、他（富山）  
 「陰の彫刻 袴田京太郎」アートコートギャラリー（大阪）
2024. 「儀式、ズニガ 袴田京太郎」SHOUONJI ART PROJECT 49th 照恩寺（東京）

#### ■グループ展

- 1989 「表層構築」ギャラリーαM（東京）  
 「架想モニュメント '89」かねこ・あーとギャラリー（東京）  
 「7人の立場—それぞれの仕事」ハイネケン ビレッジ（東京）
- 1990 「クロッシング '90」かねこ・あーと G I（東京）  
 「モダニズムの三角測量」ギャラリー古川（東京）  
 「架想モニュメント '90」かねこ・あーとG I（東京）
- 1994 「Dialogue」ギャラリーNWハウス（東京）  
 「偽善者の魂」ギャラリーgen（埼玉）  
 「ドロイング展」ヒルサイドギャラリー（東京）
- 1995 「偽善者の魂」ガレリアフィナルテ（愛知）  
 「TRIANGLE ARTISTS' WORKSHOP」マルセイユ高等美術学校（マルセイユ）  
 「PENNART/Faculty and Visiting Artist Exhibition」ペンシルヴァニア大学（フィラデルフィア）
- 1997 「GALLERY ARTISTS '97」Zギャラリー（ニューヨーク）  
 「偽善者の魂」川越画廊（埼玉）
- 1998 「VOCA '98 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」上野の森美術館（東京）  
 「アート／生態系—美術表現の『自然』と『制作』」宇都宮美術館（栃木）
- 2000 「プラスチックの時代／美術とデザイン」埼玉県立近代美術館（埼玉）  
 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2000」（プロポーザル展示）十日町市トリエンナーレセンター（新潟）
- 2001 「未来を担う美術家たち DOMANI・明日展 2001」安田火災東郷青児美術館（東京）  
 「第19回 現代日本彫刻展」宇部市野外彫刻美術館（山口）
- 2002 「東日本-彫刻 39の造形美」東京ステーションギャラリー（東京）
- 2003 「KIAF 2003 特別展 “Light of the East II”」COEX Indian Hall（ソウル）  
 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2003」十日町市 GSIクレオス（新潟）  
 「第18回平行芸術展 「あざやか」の構造」小原流会館エスパスOHARA（東京）
- 2004 「memento mori 袴田京太郎の『奈落の水』と堀部安嗣の『伊豆高原の家』」法然院講堂（京都）  
 「New Works 2004」川越画廊（埼玉）  
 「FLAG SHIP 2004」東京国際フォーラム エキジビションスペース（東京）
- 2005 「五島記念文化財団設立15周年記念グループ展」Bunkamura ギャラリー（東京）
- 2006 「アートプログラム青梅 2006」旧青梅織物工業共同組合 SAKURA FACTORY（東京）
- 2007 「椿会展 2007 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー（東京）  
 「ヒルサイドギャラリー～新たな出発にむけて」ヒルサイドフォーラム（東京）

- 2008 「Who's Next」 タマダプロジェクトミュージアム（東京）  
「椿会展 2008 Trans-Figurative」 資生堂ギャラリー（東京）  
「Outlet 非作品によるプリコラージュ」 銀座芸術研究所（東京）
- 2009 「ウルトラ002」 スパイラルガーデン（東京）  
「ドローイング-思考する手のちから」 武蔵野美術大学 gFAL（東京）
- 2010 「椿会展 2010 Trans-Figurative」 資生堂ギャラリー（東京）  
「ミマクルーミラクル 夏休み子ども美術館」 府中市美術館（東京）  
「五島記念文化財団20周年記念展『美の潮流』」 Bunkamura ザ・ミュージアム（東京）
- 2011 「human / humor の条件」 OAP彫刻の小径（大阪）  
「As Long As Rainbow Lasts」 SOKA Art Center（台北）  
「うつしみ 木下晋×袴田京太郎」 MA2 Gallery（東京）  
「げんだいびじゅつを のぞいてみませんか」 資生堂アートハウス（静岡）  
「Switchers 3x3」 藍画廊（東京）
- 2012 「The magic of appearance」 アイショウミウラアーツ（東京）  
「今村源・東島毅・袴田京太郎 Melting Zone」 アートコートギャラリー（大阪）  
「Relation：継がれるもの一語りえぬもの」 武蔵野美術大学美術館（東京）  
「PEKE 1 Talk Session and Exhibition 今村源×袴田京太郎」 ギャラリーノマル（大阪）  
「The Power of Japanese Contemporary Sculpture」 AKI gallery（台北）  
「色めく彫刻—よみがえる美意識」 群馬県立館林美術館（群馬）
- 2013 「ミニマル／ポストミニマル 1970年代以降の絵画と彫刻」 宇都宮美術館（栃木）  
「物質と彫刻—近代のアポリアと形見なるもの」 東京藝術大学大学美術館陳列館（東京）  
「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2013」 六甲高山植物園（兵庫）  
「假象の想像〜カショウノソウゾウ〜」 文京区立森鷗外記念館（東京）
- 2015 「N COLLECTION テセウスの船—鏡のあちらとこちら」 ART BASE百島（広島）  
「コレクション展 線の美学」 愛知県美術館（愛知）  
「武蔵美×朝鮮大 突然、目の前がひらけて」 武蔵野美術大学 2号館FAL／朝鮮大学校美術棟 1階展示室（東京）
- 2016 「つらなるかたち」 清津倉庫美術館（新潟）
- 2017 「ripple effect / through the surface」 MA2Gallery（東京）
- 2018 「+Graphysm：空間におけるアートの存在と、その連動。」 void +（東京）  
「能+ART」 MA2 Gallery（東京）  
「コレクションのスヌメ展」 カスヤの森現代美術館（神奈川）
- 2019 「ACG Villa Kyoto Vol.002 袴田京太郎×石塚源太」 ACG Villa 京都（京都）  
「水脈」 MA2 Gallery（東京）  
「悪魔的な 伊庭靖子・児玉靖枝・袴田京太郎」 MA2 Gallery（東京）  
「高柳恵里 袴田京太郎」 switch point（東京）  
「Small Infinity」 MA2Gallery（東京）
- 2020 「メイド・イン・フチュウ 公開制作の20年」 府中市美術館（東京）
- 2021 「DOMANI・明日展 2021 スペースが生まれる 文化庁芸術家在外研修制度の作家たち」 国立新美術館（東京）  
「# 1」 second 2.（東京）  
「Window Gallery Project vol.2 袴田京太郎 保井智貴」 MA2 Gallery（東京）  
「悉皆 風の時代の継承者たち」 高島屋日本橋店 6階美術画廊、高島屋大阪店 6階美術画廊、高島屋京都店 6階美術画廊、  
高島屋横浜店 7階美術画廊、高島屋新宿店 10階美術画廊、  
「Hollywood Road」 AISHONANZUKA（香港）  
「現代美術展『崖と階段』」 azumagaoka articulation（神奈川）
- 2022 「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2022」 ROKKO 森の音ミュージアム（兵庫）

2023 「みまちがう水」 MA2 Gallery (東京)  
「キオクハトキカ」 スパイラルガーデン (東京)  
「ニューホライズン 歴史から未来へ」 アーツ前橋 (群馬)

■主な収蔵先

愛知県美術館 (愛知)  
宇都宮美術館 (栃木)  
川崎市民ミュージアム (神奈川)  
佐久市近代美術館 (長野)  
資生堂アートハウス (静岡)  
富山県美術館 (富山)  
横浜美術館 (神奈川)  
西南学院大学 (福岡)  
ファーレ立川 (東京)  
インターコンチネンタルホテル大阪 (大阪)  
コンラッド東京 (東京)  
渋谷エクセルホテル東急 (東京)  
日本ピラー工業株式会社 (大阪)  
ル・メリディアンホテル (鄭州・中国)  
ロイヤルパークホテル ザ 京都 (京都)

■著作

袴田京太郎作品集 (11年10月、求龍堂) 単著  
絵画組成 絵具が語りはじめるとき (2019年3月、武蔵野美術大学出版局) 共著  
ぺらぺらの彫刻 (2021年11月、武蔵野美術大学出版局) 共著